

記者発表

平成28年2月24日

『和歌山県民歌』の普及を進めます ～県内の小学校における音楽授業での活用を～

『和歌山県民歌』については、カラオケ配信や各種式典等における斉唱など、その普及に取り組んできました。

本県の誇れる和歌山県民歌の一層の普及を図るため、県内の全小学校において音楽の授業に採り入れてもらえるよう進めます。

※「伴奏用」と「模範演奏用」のCDを作成し、全小学校に配布します。

CDは、昨年の「NHK全国学校音楽コンクール中学校の部」において本県代表となった「和歌山市立貴志中学校」と「田辺市立東陽中学校」による合唱を収録。

録音予定日 貴志中 3月 1日 17:30～ 和歌山市民会館小ホール
東陽中 3月 25日 10:00～ 紀南文化会館

次世代を担う子供たちへの県民歌普及を進めることによって、郷土愛を醸成するとともに、あいさつ運動などと併せて「県民運動」を盛り上げていきます。

県民歌普及などの県民運動は自主的な取組みであることから、各小学校校長にこの運動の趣旨を説明し、県民歌の授業採択に向けて準備しています。

(参考)

○県内小学校における県民歌利用の現状

・・・学校行事・給食時のBGM等での活用 全249校中24校
(うち授業での取組1校)

○全国の状況

・・・県民歌を授業で活用するかどうかは、各校長の判断に委ねられており、県で統一して県民歌普及の取組みを進めているところは珍しい。

(県民運動)

超高齢社会の到来、大規模災害の発生などが危惧されている今日、地域住民同士の支え合いなど、共助意識の醸成を図ることは喫緊の課題となっています。

本県では、県民歌の普及をはじめとした各種の県民運動を広く展開し、郷土への誇りや県民の一体感を深め、地域コミュニティの再生を図っていきます。

また、県民運動を通じ育まれたおもてなしの心は、本県の観光振興にもつながるものと期待されます。

担当 県民生活課
NPO・県民活動推進室
岡本 伸
電話 441-2596、2364